

令和 8 年度 学校要覧



北海道余市養護学校

〒046-0023 余市郡余市町梅川町377-3

TEL : 0135-23-7831・7877

FAX : 0135-23-6199

URL : <http://www.yoichiyougo.hokkaido-c.ed.jp>

E-mail : yoichiyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp



本校ホームページ

しりべし学園分校

〒048-0101 寿都郡黒松内町字黒松内564

TEL (FAX) : 0136-72-3903

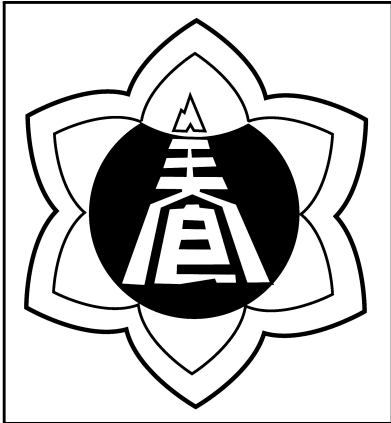
URL : <http://www.yoichiyougoshiribeshi.hokkaido-c.ed.jp>

E-mail : yoichiyougoshiribeshi-z0@hokkaido-c.ed.jp



分校ホームページ

校 章



外側の六つの花卉は、日本で初めて結実したりんごの花びらと雪の結晶を重ね合わせ、雪国で力強く育つりんごと純真で明朗な子どもたちの姿を表現しました。

中央には、幾多の試練を経てたくましく生育するりんごの実と地域の人たちの温かい愛情あふれる心を重ね合わせ、周囲の人たちに守られて力強く社会参加と自立をめざす子どもたちの将来を表現しました。

中心の文字は、養護学校名をスコットランド風の校舎の形にデザインし、鋭角な形で力強く頑張る子どもの意思を表現しました。

(創作 初代教頭 村上 紘)

記 念 塔



正 面



裏 面

この記念塔は、余市町開基百有余年の輝かしい歴史と余市養護学校の建学の精神を基盤として創造したものです。

中央に子どもの自立の飛翔を配置し、左右には学校関係の弛まぬ英知と地域、保護者の深き慈愛を擁し、ここ余市町梅川の限りなき清澄な流れを象徴しています。

◇工期 H6. 12. 1～H7. 1. 18
◇完成式 H7. 4. 28
◇特徴 高さ 6. 4 m
タイムカプセル、ソーラー時計

校 歌

作詞 市澤 豊
作曲 岡崎 豊治

海から潮が みちてくる

ここ梅川の 学び舎に

みんなで みんなで 育ちあう

明るく 元気な 子どもです

実り豊かな 丘に建つ

トンガリ屋根の 学び舎に

みんなで みんなで 育ちあう

優しく かしこい 子どもです

歴史を刻む シリパ山

あしたを開く 学び舎に

みんなで みんなで 育ちあう

たくましく 頑張る 子どもです

平成三年四月一日制定

沿革

【平成3年度】

- 4. 1 開校 市澤 豊 校長（初代）ほか 67 名発令
- 4. 15 第1回入学式挙行
- 4. 30 第2期工事着工（屋内体育館）
- 5. 27 第2期工事着工（外構）
- 6. 1 開校記念式典挙行
- 2. 10 教育実践研究会開催

【平成5年度】

- 4. 14 平成5・6年度文部省特殊教育教育課程研究指定校
- 5. 18 平成5・6年度北海道教育委員会地域ボランティアセミナー事業指定

【平成6年度】

- 9. 9 第13回北海道精神薄弱養護学校体育大会余市大会開催
- 2. 3 平成5・6年度文部省特殊教育教育課程研究指定校研究報告会開催

【平成7年度】

- 4. 1 平成7・8年度北海道精神薄弱養護学校研究協議会事務局決定
- 4. 11 平成7・8年度北海道教育委員会心身障害児家庭教育学級指定校
- 8. 24 本校にボランティアサークル結成
- 10. 26 第17回北海道精神薄弱養護学校研究協議会余市大会開催

【平成8年度】

- 4. 8 第6回入学式挙行
- 9. 17 手作りフリンターケース「ゆうあいピック」会場に設置
- 10. 2 第41回北海道精神薄弱教育連盟余市大会
- 2. 28 後志管内教育実践表彰受賞

【平成9年度】

- 5. 29 本校同窓会りんごっこ設立総会開催
- 2. 12 平成9年度北海道教育実践表彰受賞
- 2. 25 平成9年度後志管内教育実践論文表彰受賞

【平成10年度】

- 4. 1 高等部開設
- 3. 2 後志管内教育実践論文表彰受賞

【平成12年度】

- 8. 10 道路功労者表彰受賞
- 10. 7 開校10周年・高等部校舎落成記念式典開催
- 2. 9 開校10周年記念教育実践研究会開催

【平成14年度】

- 4. 1 国立療養所小樽病院訪問教育（小・中学部）
星置養護学校より移管

【平成15年度】

- 4. 1 北海道済生会西小樽病院みどりの里訪問教育
（高等部）星置養護学校より移管
- 10. 9 障害のある子どもに対応した読書活動推進モデル事業（道教委）指定

【平成16年度】

- 10. 2 全知P連子育て支援セミナー開催

【平成22年度】

- 大規模改修実施、高等部校舎増設棟完成
- 7. 27 開校20周年看板完成
- 1. 31 開校20周年記念誌完成

【平成23年度】

- 大規模改修実施

【平成30年度】

- 開校30周年（コロナウィルス感染症対策のため式典実施せず）

【令和5年度】

- 後志管内教育実践表彰受賞

【令和6年度】

- 地学協働アワード2024 優秀賞受賞

教育理念:「生きる力」「生きる喜び」を培い、豊かな自己実現の育成をめざして

学校教育目標

生き生きと学び地域社会で豊かに生活する児童生徒を育てる
□主体的に学び 考え表現する 児童生徒を育てる
□個性や良さを発揮し 互いに認め合う 児童生徒を育てる
□地域で健やかに生活し 社会参加する 児童生徒を育てる

目指す児童生徒像

- ・主体的に学び 活かそうとする 児童生徒
- ・伝え認め合い 協働しようとする 児童生徒
- ・自分の力を発揮し 社会参加しようとする 児童生徒

目指す教師像

- ・服務規律を遵守し、保護者や地域から信頼される教師
- ・前年踏襲にとらわれず、新たな創造を生み出す教師
- ・心身ともに健康で、認め合い成長を支え合う教師

目指す学校像

- ・毎日がワクワクするような教育活動を推進する学校
- ・良さを認め合い協働的・創造的に業務を推進する学校
- ・保護者や地域と共に子どもを育て、信頼で繋がる学校

教育方針

- ・ICTを活用した教育活動の一層の推進と発達の段階に応じた情報活用能力の育成
- ・児童生徒の実態を踏まえた一人一人の可能性を引き出す教育活動の推進
- ・人権教育や健康・安全教育の充実
- ・児童生徒の実態や地域の状況を踏まえた防災・防犯教育の充実
- ・将来の自立と社会参加に向けた発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進
- ・きまりや時間を意識して行動することができる意識を育てる寄宿舎教育の推進

経営方針

- ・校務DXと組織的な働き方改革の推進による、教職員のウェルビーイングの向上
- ・教職員一人一人が「専門職」としての意識をもち、チームで支え合う学校文化の醸成
- ・信頼される学校を目指し、服務規律の保持・徹底と不祥事根絶に向けた取組の充実
- ・教務・舎務・事務の連携強化による危機管理体制の構築
- ・地域の特別支援教育のセンター校として教育局や地域と連携した取り組みの推進

令和8年度重点教育目標

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実による、子ども一人一人の学びと成長を支える教育活動の推進

ICT

教職員

- ・生成AIの効果的な活用
- ・児童生徒の実態や発達の段階に応じた情報活用能力の育成

児童生徒

- ・将来の社会生活に必要な情報活用能力の習得
- ・日常生活における情報機器の主体的な活用

地域

教職員

- ・地域資源や地域人材を活用した教育活動
- ・CSを核とした、地域と連携した取組の推進

児童生徒

- ・地域の良さを知り、地域の方々と共に学ぶ活動
- ・日常の学習成果を生かした地域貢献

専門性

教職員

- ・学びをデザインすることができる高い専門性
- ・専門性の向上に向けた校内研修の充実
- ・各種研修会等への参加による自己研鑽
- ・知的障害教育の専門性を生かした子どもを中心とした授業実践

重点教育目標を達成するための3本の柱

令和8年度

重点 教育目標

「個別最適な学び」と
「協働的な学び」の
一体的充実による、
子ども一人一人の学びと
成長を支える
教育活動の推進

子どもたちが主体的に
身に付ける4つのC

CHALLENGE

失敗を恐れずに
挑戦する力

COLLABORATION

友だちと一緒に
学び考える力

CREATIVITY

自らの表現方法で
工夫する力

CHOICE

自分の進みたい道を
自ら選ぶ力

こどもまんなか
余市養護学校



北海道余市養護学校

グランドデザイン



令和8年度 北海道余市養護学校 学校経営方針を踏まえた取り組み

北海道が目指す教育の基本理念 ～ 自立 共生 ～

教 育 理 念

「生きる力」「生きる喜び」を培い、豊かな自己実現の育成をめざして

学 校 教 育 目 標

生き生きと学び 地域社会で豊かに生活する 児童生徒を育てる
 【具体目標】 □主体的に学び 考え 表現する 児童生徒を育てる
 □個性や良さを発揮し 互いに認め合う 児童生徒を育てる
 □地域で健やかに生活し 社会参加する 児童生徒を育てる

目指す児童*生徒像

○主体的に学び 活かそうとする 児童生徒
 ○伝え認め合い 協働しようとする 児童生徒
 ○自分の力を発揮し 社会参加しようとする 児童生徒

目指す教師像

○服務規律を遵守し、保護者や地域から信頼される教師
 ○前年踏襲にとらわれず、新たな創造を生み出す教師
 ○心身ともに健康で、認め合い成長を支え合う教師

目指す学校像

・毎日がワクワクするような教育活動を推進する学校
 ・良さを認め合い協働的・創造的に業務を推進する学校
 ・保護者や地域と共に子どもを育て、信頼でつながる学校

教 育 方 針

①ICTを活用した教育活動の一層の推進と発達段階に応じた情報活用能力の育成
 ②児童生徒の実態を踏まえた一人一人の可能性を引き出す教育活動の推進
 ③人権教育や健康・安全教育の充実
 ④児童生徒の実態や地域の状況を踏まえた防災・防犯教育の充実
 ⑤将来の自立と社会参加に向けた発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進
 ⑥きまりや時間を意識して行動することができる意識を育てる寄宿舎教育の推進

経 営 方 針

①校務DXと組織的な働き方改革の推進による、教職員のウェルビーイングの向上
 ②教職員一人一人が「専門職」としての意識を持ち、チームで支え合う学校文化の醸成
 ③信頼される学校を目指し、服務規律の保持・徹底と不祥事根絶に向けた取組の充実
 ④教務・舎務・事務の連携による危機管理体制の構築
 ⑤地域の特別支援教育のセンター校として教育局や地域と連携した取り組みの推進

重 点 教 育 目 標

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実による、子ども一人一人の学びと成長を支える教育活動の推進

【学部・舎務部・事務部】

小学部	児童一人一人に応じた指導の工夫と友達や教師との関わりを生かした学習活動の充実を図り、学びに向かう力と身近な生活に必要な力の育成に努める。
中学部	生徒の将来を見据え、生徒一人一人の発達段階や特性に応じた学習環境を整え、主体的に学び、共に育つ力を育成する。
高等部	将来の自立や社会参加に向け、一人一人の特性に応じた指導や多様な他者との協働を通して生徒の資質・能力の向上を図る。
訪問教育学級	一人一人の実態を丁寧に受け止め、豊かな経験と自分らしい表現を通して、将来の生活につながる力を広げるための実践に取り組む。
舎務部	一人一人の実態に応じた指導と協働的な生活を通して、将来の自立と社会参加を目指した寄宿舎教育の充実を努める。
事務部	教育活動の円滑な推進に資するために関係各署との連携に努める。

【分掌等】

総 務	校務運営上の諸課題に迅速に対応し、学校運営体制を整え、安定した学校運営に努める。
教 務	児童生徒一人一人の多様な実態に応じた学びと、他者との関わりを通して学びを深める教育活動の推進に努める。
庶 務	教材教具等の適切な管理や整理を推進し、活用しやすい環境整備と周知に努める。
研 究	授業改善を柱とした校内研究を推進するとともに、研修や情報発信を通して、特別支援教育に関する専門性の向上を図る。
支 援	教育活動の質の向上と将来の豊かな地域生活のために、専門性向上に関わる研修や情報発信の充実と、保護者、地域、関係機関との連携に努める。
生 活 指 導	児童生徒の実態や地域の状況を踏まえた防災・防犯教育活動を充実し、人権や健康・安全に対する意識を育てる。
保 健 体 育	健康・安全に考慮した教育活動の推進と学習環境の整備に努める。
学 習 情 報	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るため、教職員のICTに関する指導力の向上を図るとともに、子どもたちが地域社会で生かすことのできる情報活用能力の育成及び文化的行事の充実につながる運営・推進に努める。

研 究 主 題

教師の主体的な学びが育む、児童生徒の主体的な学びの実現 ～選んで進める授業改善～

3 児童生徒の状況

①学級編制

(R8.4.1現在)

児童生徒数	部	小学部							中学部				高等部				合計
	学年	1	2	3	4	5	6	小計	1	2	3	小計	1	2	3	小計	
	男	5	6	5	4	9	7	36	5	3	7	15	8	6	13	27	
	女	4	3	3	1	4	2	17	2	6	2	10	3	3	7	13	
	小計	9	9	8	5	13	9	53	7	9	9	25	11	9	20	40	
普通学級	男	3	5	4	2	6	7	27	4	2	5	11	8	3	9	20	58
	女	3	2	3	0	3	0	11	1	5	2	8	3	2	6	11	30
	学級数	1	2	2	1	2	2	10	1	2	2	5	2	1	2	5	20
重複学級	男	0	0	1	2	0	0	3	1	0	0	1	0	0	3	3	7
	女	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	学級数	0	0	1	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	1	1	4
訪問教育学級	男	2	1	0	0	3	0	6	0	1	2	3	0	3	1	4	13
	女	1	1	0	1	1	1	5	1	1	0	2	0	1	1	2	9
	学級数	A組:1年 B組:2・4年 C組:5年 D組:5・6年							4	A組:1・2年 B組:3年			2	A組:2年 B組:2・3年			8

4 児童生徒の様子

①障害の状況

単一障害		48
二重障害	視覚障害	0
	聴覚障害	0
	肢体不自由	28
	病弱	1
	情緒	36
	小計	65
三重障害以上	知・視・病	0
	知・視・肢	0
	知・聴・病	0
	知・肢・病	1
	知・肢・情	3
	知・病・情	1
	知・視・聴・肢	0
	知・視・肢・病	0
	小計	5
合計		118

②通学の形態

スクールバス	72
保護者の送迎・サービス等の利用	16
寄宿舎	8
施設(みどりの里)	18
在宅訪問	4
その他	0
合計	118

③居住地の状況

小樽市	63	共和町	5
みどりの里	18	ニセコ町	0
余市町	20	仁木町	0
岩内町	4	積丹町	1
古平町	2	京極町	0
倶知安町	2	蘭越町	0
神恵内村	2	札幌市	0
喜茂別町	1	合計	118

④ 高等部卒業生の進路状況

年度		R3	R4	R5	R6	R7
業生合計		16	12	15	16	6
生活の場	自宅	9	5	5	9	4
	入所・グループホーム	0	3	2	2	1
	医療型入所支援 みどりの里	7	4	8	5	1
合計		16	12	15	16	6
日中活動の場	一般就労	1	1	0	0	0
	就労移行支援、就労継続支援B型等	6	3	3	6	1
	生活介護	2	4	4	5	3
	療養介護・その他	7	4	8	5	2
合計		16	12	15	16	6

* 就労移行支援、就労継続支援B型とは、就労に必要な知識及び能力向上のための訓練、その他の必要な支援を行います。

* 生活介護とは施設において主に日中、入浴、排せつ及び食事等の介護や創作的活動又は生産活動の機会の提供等を行います。

* 療養介護とは病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をします。

教育課程

(1) 時間割 (基本形)

【小学部 1・2 年 普通学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導				
9:30	国語・算数・自立活動				生活
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:25	音楽	体育	生活	体育	音楽
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15	図工	生活	図工	学級活動	体育
12:00	日常生活の指導(給食)				
13:00	日常生活の指導(昼休み)				
13:15	日常生活の指導(帰りの会)				
13:30					

【小学部 3 年 普通・重複学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導				
9:30	国語・算数・自立活動				
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:25	音楽	体育	生活	体育	音楽
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15	図工	生活	図工	学級活動	体育
12:00	日常生活の指導(給食)				
13:00	日常生活の指導(昼休み)				
13:15	日生	生活	日常生活の指導		
13:30					
14:00		日生			
14:30					

【小学部 4 年 普通・重複学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導				
9:30					
	音楽	生活	体育	生活	音楽
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:25					
	体育	生活	国語・算数 ・自立活動	生活	体育
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15					
	国語・算数 ・自立活動		学級 活動	国語・算数・ 自立活動	
12:00	日常生活の指導(給食)				
13:00					
	日常生活の指導(昼休み)				
13:15	日生	図工	日生	図工	日生
13:30					
14:00		日生		日生	
14:30					

【小学部 5・6 年 普通学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導				
9:30					
	音楽	生活	体育	生活	音楽
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:25					
	体育	生活	国語・算数 ・自立活動	生活	体育
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15					
	国語・算数 ・自立活動		学級 活動	国語・算数 ・自立活動	
12:00	日常生活の指導(給食)				
13:00					
	日常生活の指導(昼休み)				
13:15	日生	図工	日生	図工	日生
13:30					
14:00		日生		日生	
14:30					

【小学部 6年 重複学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導				
9:30	音楽	生活	自立活動	生活	音楽
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:25	体育	生活	国語・算数 ・自立活動	生活	体育
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15	自立活動	国語・算数 ・自立活動	学級活動	国語・算数 ・自立活動	自立活動
12:00	日常生活の指導(給食)				
13:00	日常生活の指導(昼休み)				
13:15	日生	図工	日生	図工	日生
13:30					
14:00		日生		日生	
14:30					

【中学部 1・2・3年 普通学級】

	月	火	水	木	金
8:55	日常生活の指導／自立活動				
9:25	国・数 ／自活	①美術	自立活動 総合	国・数／自活	
10:15		②美術			
10:20	日常生活の指導(休憩)				
11:10	作業 学習	生単	国・数 ／自活	作業 学習	生単
11:15	日常生活の指導(休憩)				
12:05	作業 学習	生単	①音楽 ②音楽 ③美術	作業 学習	生単
12:55	日常生活の指導(給食)				
13:10	日常生活の指導(昼休み)				
13:30	保健 体育	日生	保健 体育	日生	特別 活動
14:00	日生		日生		日生
14:30					

【中学部 重複学級】

		月	火	水	木	金
8:55	9:25	日常生活の指導／自立活動				
		国・数 ／自活	自立 活動	自立活動 ／総合	国・数 ／自活	自立 活動
10:15		日常生活の指導(休憩)				
10:20		作業 学習	生単	美術	作業 学習	生単
11:10		日常生活の指導(休憩)				
11:15		作業 学習	生単	音楽	作業 学習	生単
11:40		日生			日生	
12:05		自立活動(給食)				
12:55		日常生活の指導(昼休み)				
13:10		保健 体育	日生	保健 体育	日生	特別 活動
13:30						
14:00			日生		日生	
14:30						

【高等部 普通・重複学級】

	月	火	水	木	金
8:55	自立活動／日常生活の指導				
9:25	数学	自立 活動	国語	自立 活動	国語
10:15	日常生活の指導(休憩)				
10:20	総合的な 探究の 時間	職業	①音楽 ②生単 ③美術	生単	職業
11:10	日常生活の指導(休憩)				
11:15	保健 体育	職業	保健 体育	生単	職業
12:05	日常生活の指導(給食)				
12:55	日常生活の指導(昼休み)				
13:10	①生単 ②美術 ③音楽	自立 日生	①美術 ②音楽 ③生単	数学	LHR
13:30					
14:00	自立 ／日生		自立活動／ 日常生活の指導		
14:30					

【訪問教育学級】

<在宅>

1回 120 分の指導を下表から週 3 回（3 日）行う。

	月	火	水	木	金
10:00～ 12:00	○	○		○	○
13:00～ 15:00	○	○		○	○

※時間は基本形であり、課程によって授業の開始時間が異なることがあります。

<みどりの里>

1回 45 分の指導を下表から週 8 回（4 日）行う。

	月	火	水	木	金
①10:00～ 10:45	○	○		○	○
②10:45～ 11:30	○	○		○	○
③12:35～ 13:20	○	○		○	○
④13:20～ 14:05	○	○		○	○
⑤14:05～ 14:50	○	○		○	○

(2) 年間授業日数

学期	月	日数	授業日数	主な行事予定
前期	4	30	新入生：14 在校生：15	第 1 学期始業式、入学式
	5	31	18	高 3 見学旅行
	6	30	22	中) 体育大会 高) 体育記録会 小) 体育発表会
	7	31	17	小 6 見学旅行、中 2 宿泊研修 第 1 学期終業式
	8	31	6	第 2 学期始業式
	9	30	19	小 5 宿泊研修、中 3 見学旅行
	小計	183	新入生：96 在校生：97	
後期	10	31	21	高) 高等部祭 中) 学習発表会 小低) 音楽発表会
	11	30	19	小高) 音楽発表会
	12	31	19	第 2 学期終業式
	1	31	小中：8 高：7	高等部入学者選考 第 3 学期始業式
	2	28	18	一日入学
	3	31	在校生：18 小中卒業生：8 高卒業生：3	卒業証書授与式、修了式
	小計	182	小中在校生：103 高在校生：102 小中卒業生：93 高卒業生：87	
合計		365	小中新入生：199 高新生：198 小中在校生：200 高在校生：199 小中卒業生：190 高卒業生：184	

主な年間行事

1 学期	4 月	9 10 13	始業式・着任式 入学式・みどりの里 1 学期始業式 みどりの里入学式
	5 月	2 27～29	開校記念日 高等部 3 年見学旅行
	6 月	5 12 16・18 19 26 8～7/17	中学部体育大会 高等部体育記録会 みどりの里体育交流会 小学部高ブロック体育発表会 小学部低ブロック体育発表会 高等部 3 年現場実習
	7 月	9・10 16・17 23 24	小学部 6 年見学旅行 中学部 2 年宿泊研修 みどりの里 1 学期終業式 1 学期終業式
2 学期	8 月	24 25	2 学期始業式 みどりの里 2 学期始業式
	9 月	2 10・11 16～18 7～10/9	一日防災学校（仮） 小学部 5 年宿泊研修 中学部 3 年見学旅行 高等部 1・2 年生現場実習
	10 月	6・8・9 16 23 30	みどりの里学習発表会 高等部祭 中学部学習発表会 小学部低ブロック音楽発表会
	11 月	6 9～27	小学部高ブロック音楽発表会 高等部 1 年現場実習 学校評価実施
	12 月	24 25	みどりの里 2 学期終業式 2 学期終業式
3 学期	1 月	20 21	3 学期始業式 みどりの里 3 学期始業式
	2 月	10 17 19	小学部卒業を祝う会 中学部卒業を祝う会 高等部卒業を祝う会
	3 月	3 10 19 23 25	高等部卒業証書授与式 小学部・中学部卒業証書授与式 みどりの里卒業証書授与式 みどりの里修了式 修了式
【校外学習】 【社会見学】 【避難訓練（火災、地震津波等）】 【鑑賞会】 【居住地校交流】 【PTA 活動】 【交流及び共同学習（近隣学校等との交流）】 ＊リモートや作品交流などの間接交流の場合もあります。 【センター的役割】 ○パートナー・ティーチャー派遣事業による小中学校支援事業 ○市町村特別支援連携協議会への支援 ○市町村教育支援委員会への支援			

各学部教育

「個別の教育支援計画」を作成し、児童生徒一人一人の発達を図る「個別の指導計画」に基づき、特色ある教育に取り組んでいます。

小学部

生活習慣や学習の基礎的な力を伸ばし、身の回りの生活の中でできることを増やします。個別学習のほか、学級、ブロックで集団学習を行います。



（低学年 体育）

中学部

小学部において培ってきた力を基礎として、より発展的な教育活動を行います。生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、将来を見据えた健やかな成長と発達を促します。



（総合的な学習の時間 ALT交流）

高等部

生徒一人一人の卒業後の生活を見据え、社会の中で自分の持てる力を十分に発揮できるよう、「生きる力」を育てます。



（総合的な探究の時間 職場体験学習）

訪問教育学級

在宅及び施設入所の児童生徒を対象に、興味関心や豊かな経験を広げる個別の学習や集団学習、登校学習を行っています。



（みどりの里学習発表会）

寄宿舎

(1) 児童生徒数

学 部	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合計
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計	
児童生徒数	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	2	1	3	6	8

(2) 主な年間行事

行 事					
1 学 期	・ 入舎を祝う夕食会	2 学 期	・ 秋の行事	3 学 期	・ 卒業を祝う夕食会
	・ 避難訓練		・ クリスマスタ食会		・ 避難訓練
			・ 避難訓練		

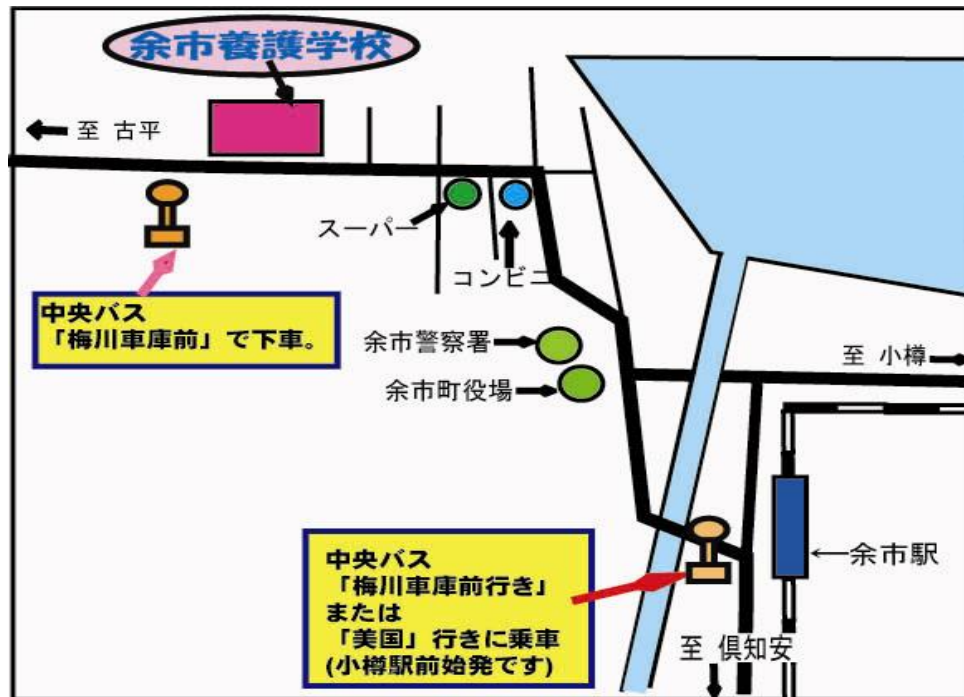
(3) 日 課

	月		火		水		木		金	
6:30	起床・布団上げ・着替え・洗面									
7:30	朝 食									
8:00	歯みがき・登校準備									
8:45	登 校									
8:50										
	小学部	中・高	小1、小2 中・高	小3 ～小6	小学部	中・高	小1 ～小3 中学部	小4～高	小	中・高
13:30										
14:30									帰省	
	余暇・外出									
17:00	シャワー浴		入浴		シャワー浴		入浴			
17:15	配 膳									
18:00	夕 食									
18:30	歯磨き・当番活動									
	シャワー浴		入浴		シャワー浴		入浴			
20:50	余 暇 就寝準備									
21:00	消 灯・就 寝									

教育相談の御案内

発達相談や教育・療育に関すること、また本校への就学や転学、進路等についての相談に応じています。

学校見学や電話相談などもお受けしますので、まずはお気軽に御連絡ください。



交通機関

◇中央バス（18、20番）

小樽方面から

- ・余市線、積丹線
- 18系統「余市梅川車庫前」行き
- 20系統「美国」行き

岩内・倶知安方面から

- 小樽方面行きバス余市駅前下車し、
- 左記18、20系統乗り換え
- 余市梅川車庫前下車 徒歩2分

◇JR

- ・小樽方面、倶知安方面ともに、余市駅下車
- 余市駅前十字街もしくは余市駅前から上記のバスを御利用ください。